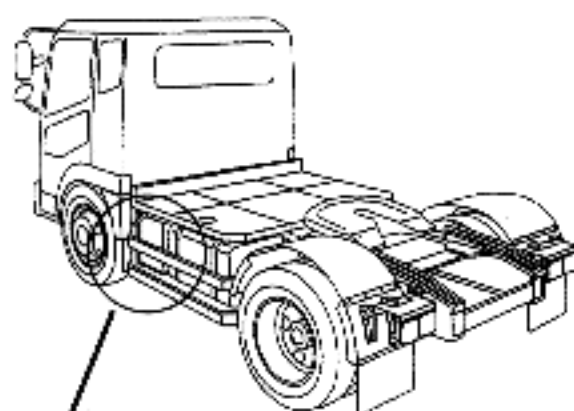
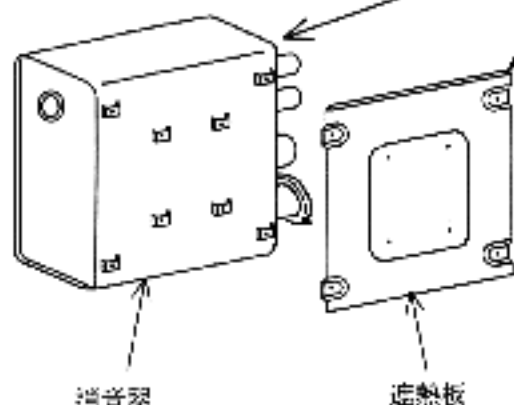


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

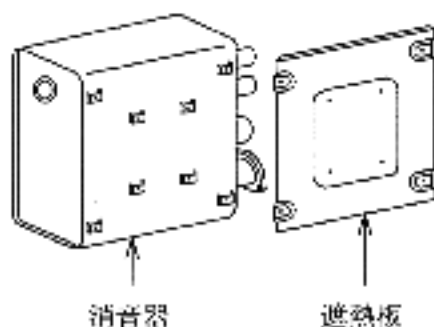
消音器の遮熱板取付部の構造が不適切なため、そのままの状態で使用を続けると、排気ガスの排圧による振動で、当該部が破損して排気ガスが洩れ、排気熱により駐車ブレーキ解放エア用ナイロンチューブが溶損し、最悪の場合、ブレーキ系統のエア圧が不足し、非常ブレーキが作動するおそれがある。



消音器

遮熱板

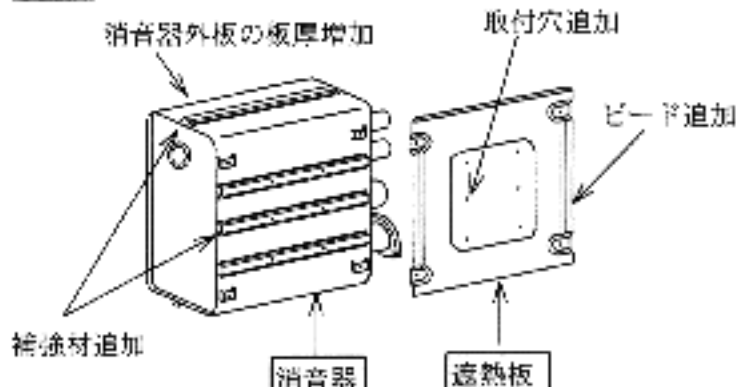
改善前



消音器

遮熱板

改善後



消音器外板の板厚増加

取付穴追加

ビード追加

補強材追加

消音器

遮熱板

(改善の内容)

全車両、当該消音器および遮熱板を対策品に交換する。
なお、対策品の供給に時間を要するため、当面の暫定措置として、当該部品を点検し、破損等異常があるものについては良品と交換し、後日対策品に交換する。

注) □は交換部品を示す。

識別：騒音型式指定番号標取付位置下部に黄色Φ14の識別シールを貼りつける。